故障かなと思ったら

まず次の点をもう一度お調べください。

1．停電もしくは、ブレーカーが落ちていませんか？
2．タイマー電源プラグが、コンセントからはずれていませんか？
3．タイマーは、正しく設定されていますか？
●現在時刻を確認してください。
●タイマー設定時刻を確認してください。
4．タイマー運転時間内ですか？
●タイマー設定時刻を確認してください。
●タイマー運転時間外であればタイマーのモードを 連続運転 にしてファン運転を確認してください。
確認後再びモードを タイマー に切替えてください。
5．タイマーのモードが 停　止 になっていませんか？
※詳細な設定方法はタイマー添付の取扱説明書をご参照ください。

アフターサービス

補修用性能部品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後、６年です。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買いあげの販売店に、お問い合わせください。

修理を依頼されるときは

●保証期間中の修理については、販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときは、品名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。
●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
●一般家庭以外（例えば業務用など）に使われたときの故障は保証期間内でも原則として有料修理になります。

保証書について

●この製品には「保証書」がついています。
●保証書はお買いあげの販売店でお渡ししますので、記入内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
●保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効になりません。万が一、記入がない場合は、お早めにお買いあげの販売店にお申し出ください。
●万が一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買いあげの販売店が無料修理いたします。

愛情点検

長年ご使用の送風機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？
●スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある
●回転が遅い、または回転が不規則である
●運転中に異常な音や振動がする
●焦げくさい“におい”がする
●その他の異常がある

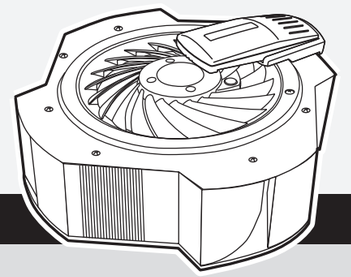
▶ ご使用中　止　このような症状のときは、故障や事故防止のため、プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

セイホープロダクツ株式会社　〒818-0066　福岡県筑紫野市永岡1021-2　西邦ビル

G296-00006-2
DIC435

■かくはん型送風機　306型

取扱説明書



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造・分解は絶対にしない。
火災・感電・けがの原因となります。

■製品を水や薬剤につけたりかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。
破損・変形・火災の原因になります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使用しない。
誤った配線工事は火災・感電の恐れがあります。

■取付工事および電気工事は「電気設備技術基準」「内線規程」に基づいて専門工事店が行なう。
誤った配線工事は火災・感電の恐れがあります。

■決められた以外の場所では使用しない。
（本製品は、一般住宅床下・天井裏専用です。）
火災・感電・けがの原因となります。

■さだめられた施工以外で使用しない。
火災・感電・けが及び故障の原因となります。

⚠注 意

■運転中は危険ですから本体内部に指や物を入れない。
感電・火傷・けがの恐れがあります。

■本体取付のときは必ず手袋などを着用する。
けがの恐れがあります。

■水につかるところや床下地面がたえず水分をおびている住宅に取付けない。
ショート・感電・火災の原因になります。

■製品の上に物を置かない。
破損・変形の原因になります。

■固定足を持って運んだり動かしたりしない。
破損・変形の原因になります。

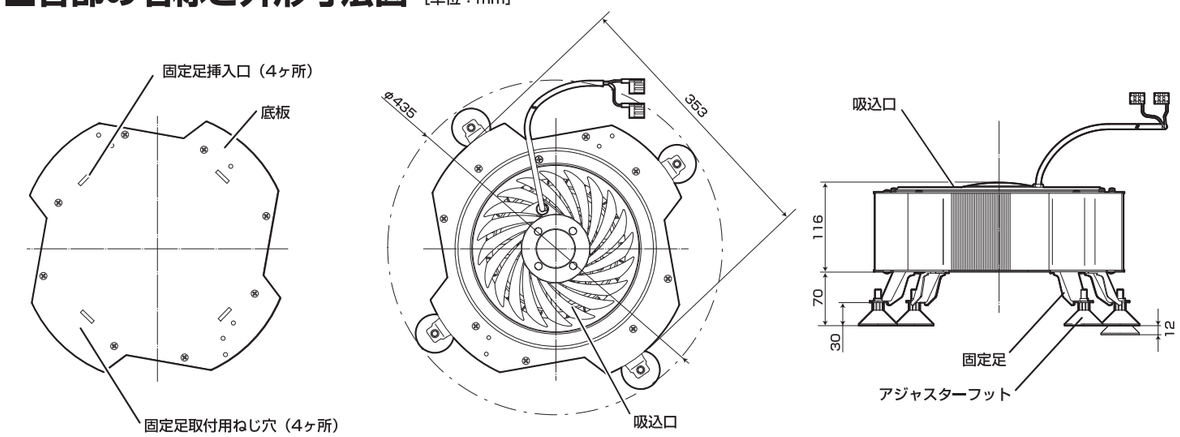
■落とさない。
破損・変形の原因になります。

お願い

■台風時など床下浸水が予想されるような場合は電源を切ってください。また、床下浸水などがあった場合は部品の交換が必要です。（お買いあげの販売店にご相談ください。）

施工方法（据置タイプ）

■各部の名称と外形寸法図 ［単位：mm］

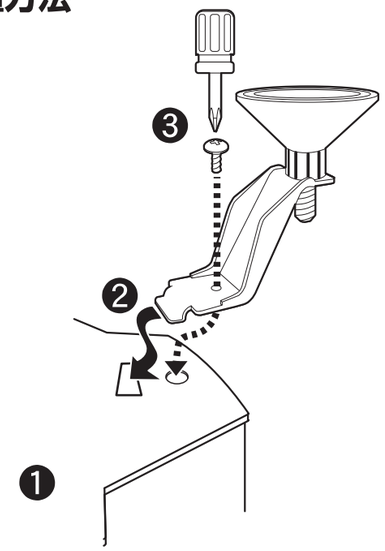


■梱包内容

本体×1台、取扱説明書×1冊、保証書×1冊、コネクタキャップ×2ヶ、
タイマー（※梱包箱に記載）、横P付コード×1本（タイマー同梱時のみ）、固定足×4本、
アジャスターフット×4本、トラスタッピンねじ（φ4×12）×4本

注）仕様により梱包内容が異なる場合がございます。

■設置方法



❶ 本体を逆さまにし、底板面を上にします。

お願い

●本体を逆さまにする際に吸込口を地面にすりつけたり、たたきつけたりしないでください。破損・変形の原因になります。

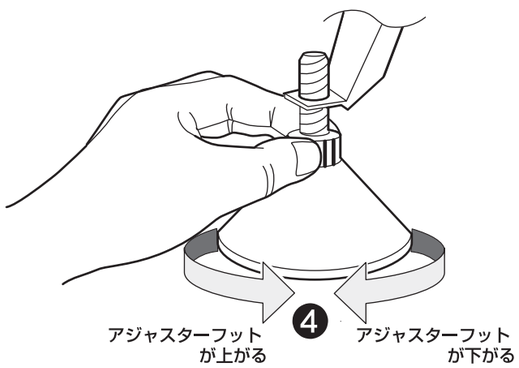
❷ 固定足挿入口に合わせて固定足の先を差込みます。

❸ 底板の固定足取付用ねじ穴に固定足の穴を合わせ、添付されているトラスタッピンねじ（φ4×12）で締付け、固定します。

※ ❶～❸をくりかえして固定足を4ヶ所取付けます。

お願い

●ねじの締過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。



❹ 本体をもとにもどし、本体が水平になり、また、がたつきがないようにアジャスターフットの高さを調整します。

※時計方向にまわすとアジャスターフットが下がります。
反時計方向にまわすとアジャスターフットが上がります。

注 意

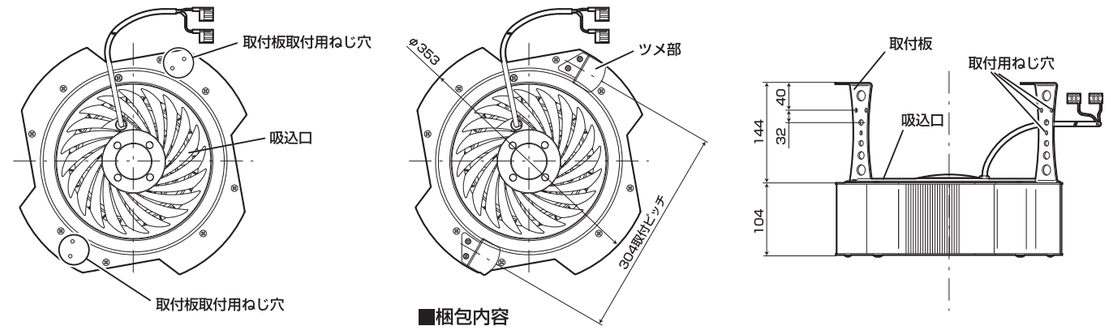
●据置面が水平であるか確認して据置きしてください。

●据置く時はアジャスターフットの下に小石などがないことをご確認ください。

●固定足を持って運んだり、施工時に押したり引いたりしないでください。破損・変形の原因となります。

施工方法（取付タイプ1） 吸込口が上側の場合

■各部の名称と外形寸法図 ［単位：mm］

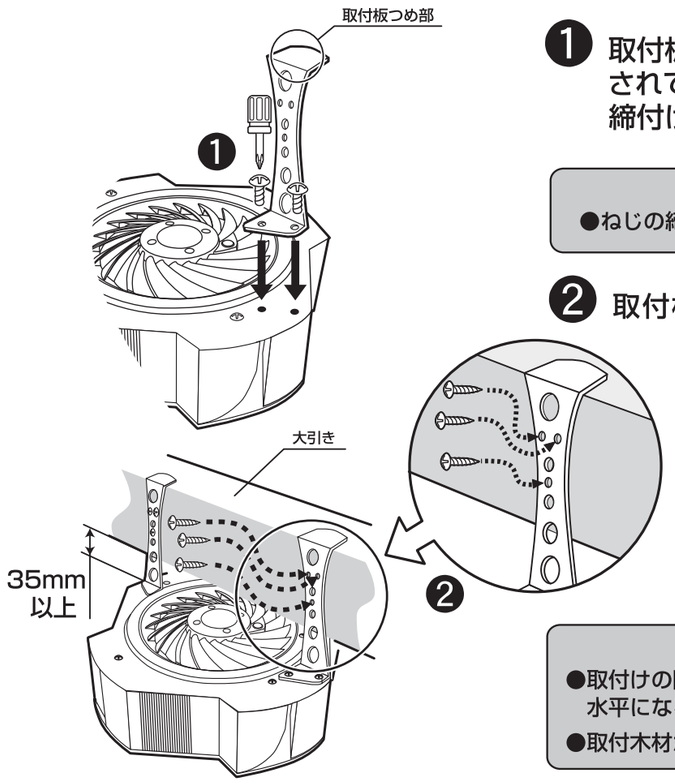


■梱包内容

本体×1台、取扱説明書×1冊、保証書×1冊、コネクタキャップ×2ヶ、
タイマー（※梱包箱に記載）、横P付コード×1本（タイマー同梱時のみ）、取付板（2種類）、
トラスタッピンねじ（φ4×25）×6本、トラスタッピンねじ（φ4×12）×4本

注）仕様により梱包内容が異なる場合がございます。

■設置方法1（吸込口が上側の場合）



❶ 取付板取付用ねじ穴に取付板の穴を合わせ、添付されているセルフタッピンねじ（M4×12）で締付け、固定します。

お願い

●ねじの締過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

❷ 取付板のツメ部を大引きなどの木部に引掛け、取付用ねじ穴に付属のトラスタッピンねじ（φ4×25）で締付け、固定します。

注 意

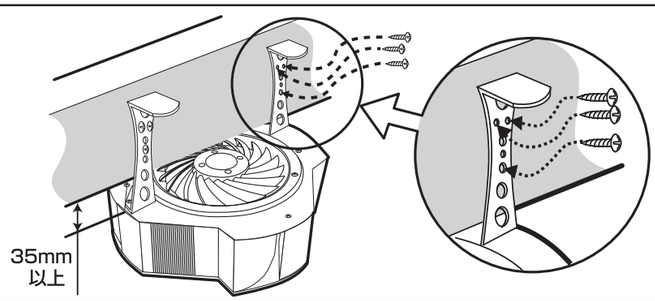
※木部の大きさは、□105mmまで取付け可能です。それ以上大きな場合は「設置方法1-1」をご参照ください。

お願い

●取付けの際は木部が水平であることをご確認のうえ、本体が水平になるように取付けてください。

●取付木材から吸込口までは35mm以上はなしてください。

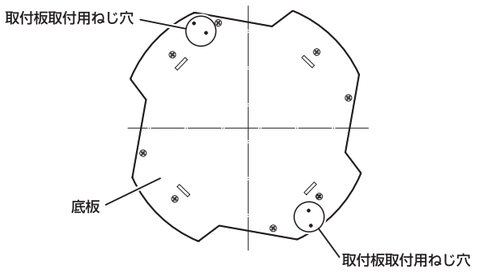
■設置方法1-1（取付木部が□105mm以上の場合）

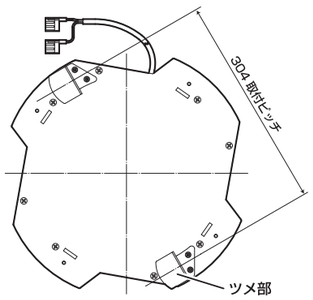


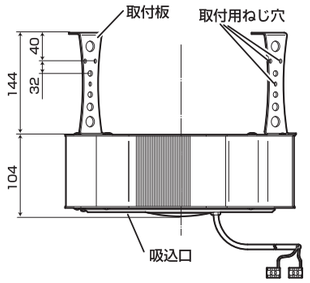
※取付板のツメ部を引掛け可能な木部の大きさは、□105mmまでです。それ以上大きな場合はツメ部を引掛けず、反対側より取付けてください。その際、取付木材から吸込口までは必ず35mm以上はなしてください。

施工方法（取付タイプ2）　吸込口が下側の場合

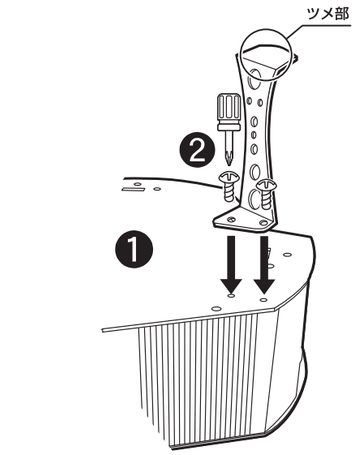
■各部の名称と外形寸法図　［単位：mm］







■設置方法2（吸込口が下側の場合）

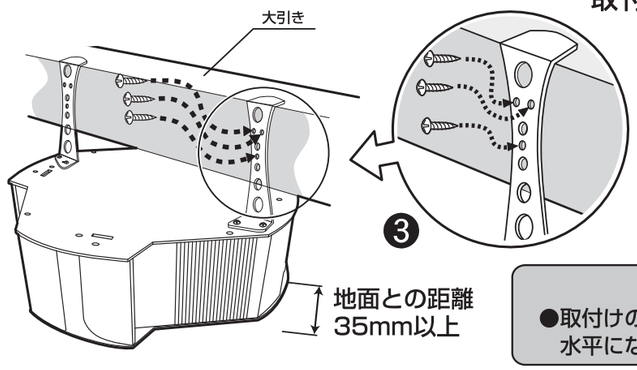


❶ 本体を逆さまにし、底板面を上にします。

❷ 取付板取付用ねじ穴に取付板の穴を合わせ、添付されているセルフタッピンねじ（M4×12）で締付け、固定します。

お願い
●本体を逆さまにする際に吸込口を地面にすりつけたり、たたきつけたりしないでください。破損・変形の原因になります。

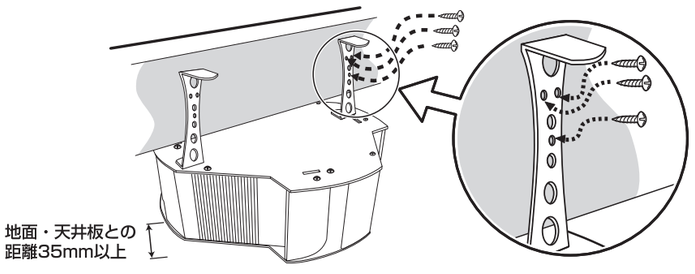
❸ 取付板のツメ部を大引きなどの木部に引掛け、取付用ねじ穴に付属のトラスタッピンねじ（φ4×25）で締付け、固定します。



注 意
※吸込口から地面・天井板までは必ず35mm以上はなしてください。吸込口と地面・天井板の距離が35mm以上確保できない場合は、「設置方法2-1」をご参照ください。

お願い
●取付けの際は木部が水平であることをご確認のうえ、本体が水平になるように取付けてください。

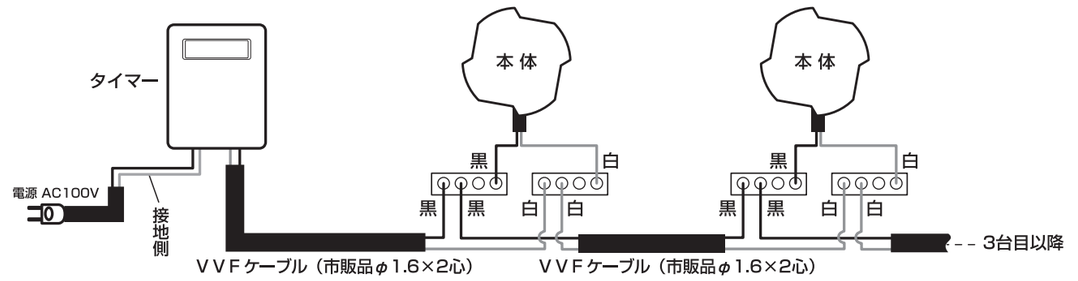
■設置方法2-1（取付木部が□140mm以上の場合）



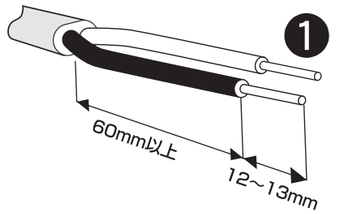
※取付板のツメ部を引掛け可能な木部の大きさは、□140mmまでです。それ以上大きな場合はツメ部を引掛けず、反対側より取付けてください。その際、地面・天井板から吸込口までは必ず35mm以上はなしてください。

配線および結線方法

全体配線図

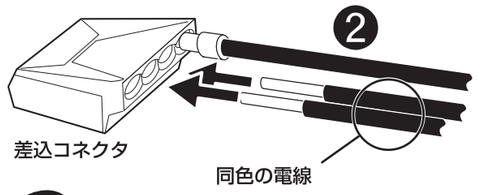


※配線は必ず同色を接続してください。異なる色の配線を接続すると、誤作動の原因になります。
※タイマーの結線方法の詳細はタイマー付属の取扱説明書をご参照ください。



❶ ＶＶＦケーブル（市販品φ1.6×2心）を12～13mm段剥きし、曲がり等があれば直してください。

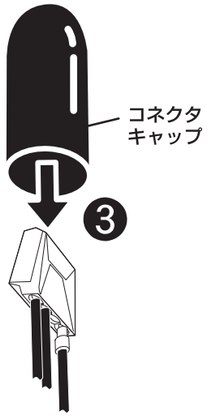
注意
●電線の段剥きの長さは必ずお守りください。



❷ 段剥きした電線を先端が突き当たるまで、差込コネクタに強く挿入してください。

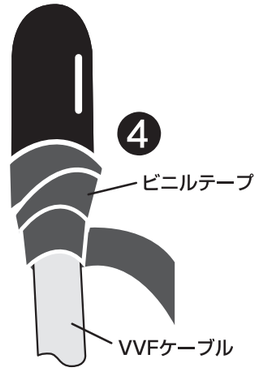
※一本毎に引張り、抜けないことをご確認ください。

注意
●1つの差込コネクタには異なる色の電線を差込まないでください。
●曲がった電線は必ず真直ぐに直して差込んでください。
※不適正な電線の使用は火災の原因となります。



❸ 付属のコネクタキャップを被せてください。

注　意
●コネクタキャップを被せた後は、必ず先端を上に向けてください。
※下に向けると水滴が溜まり、漏電・ショートの原因になります。



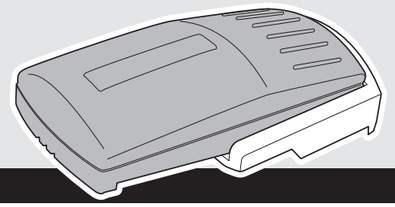
❹ ビニルテープを半幅以上重ねて3回以上巻いて固定してください。

仕様

定格電圧	AC100 [V]
定格周波数	50/60 [Hz]
定格消費電力	26/30 [W]
風　　量	575/529 [m^3/h]
騒　　音	46/43 [dB]
質　　量	約 3.8 [kg] ※添付部品を除く。

搅拌型送風機標準装備
フィトンチッドカートリッジ+フィトンチッドホルダー

追加取扱説明書



安全上のご注意

この追加取扱説明書はフィトンチッドカートリッジ、フィトンチッドホルダーに関する説明のみ記載されています。搅拌型送風機に関しての警告・注意・工事完了後の点検等については搅拌型送風機の取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

このような絵表示は、しては いけない「禁止」内容です。	この絵表示は、必ず実行して いただく「強制」内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造・分解は絶対にしない。
■製品を水や薬剤につけたり かけたりしない。
■決められた以外の場所では使用しない。
フィトンチッドカートリッジは床下専用です。
■火気の近くでは使用はしない。

⚠注意

■水につかるところに取付けない。
■製品の上に物を置かない。
破損・変形の原因になります。
■落とさない。
破損・変形の原因になります。

⚠フィトンチッドカートリッジに関するご注意

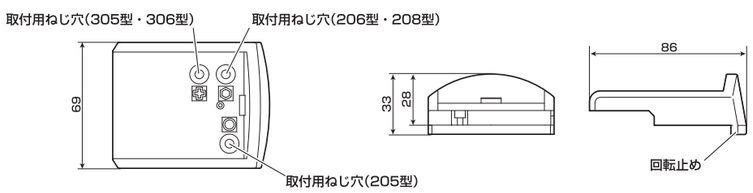
保管上の注意
■直射日光や高温の場所を避けて保管してください。
■幼児の手の届かないところに保管してください。

使用上の注意
■このカートリッジは必ず対応品で使用してください。その他の使用はしないでください。
■本品を分解しないでください。
■天然植物精油を使用していますので火気の近くでの使用は避けてください。
■万一、内容物がカートリッジの表面に付着していた場合は、よく拭き取って使用してください。
■万一、内容物が皮膚についた場合は石鹸などでよく洗ってください。
■送風機の近くに味噌や漬け物など臭いが付いては困る物がある場合、フィトンチッドの臭いがうつる場合がありますのでご注意ください。

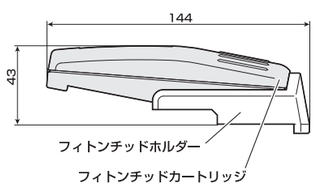
各部の名称と外形寸法図

[単位：mm]

■フィトンチッドホルダー

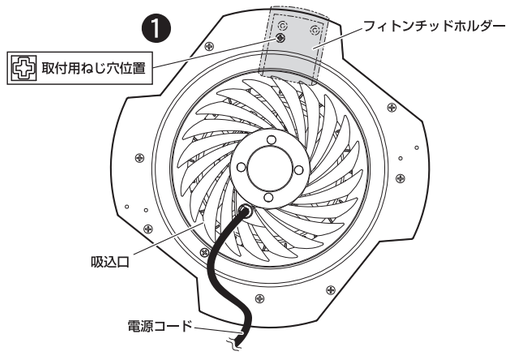


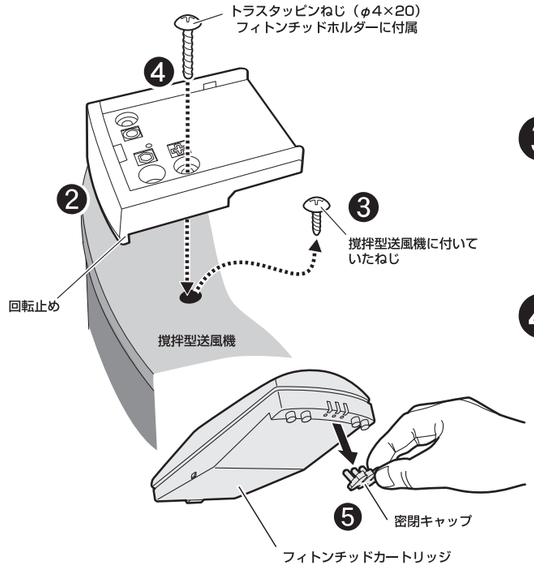
■フィトンチッドカートリッジ +フィトンチッドホルダー



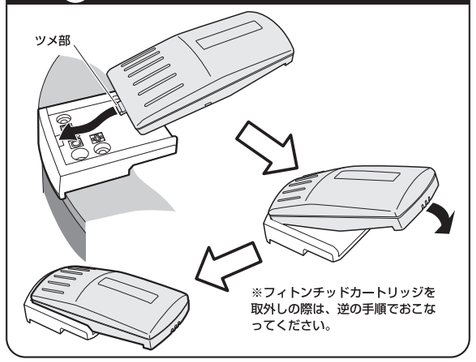
搅拌型送風機の組立方法 フィトンチッドホルダーの取付（参考）

フィトンチッドホルダー取付図





⑥ フィトンチッドカートリッジの取付方法



❶ 左図（フィトンチッドホルダー取付図）を参照して、搅拌型送風機にフィトンチッドホルダーを取り付ける位置と取付用ねじ穴位置を確認します。

取り付ける搅拌型送風機によってねじ止めする取付用ねじ穴位置が異なります。

⚠注 意
●搅拌型送風機の吸込口を下向きに取り付ける場合はフィトンチッドカートリッジは取り付けできません。フィトンチッドカートリッジが落下する恐れがあります。

❷ 上図（フィトンチッドホルダー取付図）を参照して搅拌型送風機にフィトンチッドホルダーを取付ける位置と取付用ねじ穴位置を確認します。

※取付ける搅拌型送風機によってねじ止めする取付用ねじ穴位置が異なります。

⚠注 意
●搅拌型送風機の吸込口を下向きに取付ける場合はフィトンチッドカートリッジは取付けできません。フィトンチッドカートリッジが落下する恐れがあります。

❸ 取付用ねじ穴位置にあるねじを搅拌型送風機からはずします。

※取りはずしたねじは使用しません。金属ごみとして地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

❹ ❷ではずしたねじ穴位置にフィトンチッドホルダーの取付用ねじ穴を合わせ、付属のトラスタッピンねじ（φ4×20）で締付け固定します。

※フィトンチッドホルダーの回転止めを搅拌型送風機外周の縁に合わせてください。

⚠注 意
●ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。
適正締め付けトルク：1.2～1.5N･m（12.2～15.3kgf･cm）
●必ず付属のねじで締付けてください。搅拌型送風機に付いていたねじで締付けると破損の恐れがあります。

❺ 消臭用PDカートリッジの密閉キャップを外します。

※香りの量を調整する場合、密閉キャップで穴を2カ所または1カ所塞いでください。

❻ フィトンチッドホルダーにフィトンチッドカートリッジのツメ部を差込み、ツメ部を支点として取付けます。

⚠注 意
●確実に取付けられていることをご確認ください。

※標準お試し版フィトンチッドは約3～4カ月です。（送風機の使用環境によって異なります）
カートリッジの交換の際は左図を参照してください。

使用済みのフィトンチッドカートリッジはプラスチックごみ（PP）として地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

お客さまへ

床下・小屋裏換気扇を安全・安心してご使用していただくために

製品事故を防ぎ、換気扇を長く安全に使うために、必ず５・10 年点検を実施し、安全を確認した上で継続使用してください。

※使用が 10 年を経過した製品は点検を実施するまでは使用を停止し、点検後に再度ご使用頂きます様お願いします。

【床下・小屋裏換気扇は長期使用製品安全表示制度の対象製品です】

弊社換気扇及び送風機の設計上の **標準使用期間 は「10 年」** と設定しています。(経済産業省　長期使用製品安全表示制度)
※使用が 10 年を経過した製品については製品の買い替え又は、安全重要部品（モーターや接続部品）の交換をおすすめします。

床下・小屋裏換気扇は湿気や埃等の多い環境での使用となり、長期使用により、腐食・接触不良・塵埃堆積など劣化が進んでいたり、故障している可能性があります。床下・小屋裏換気扇は使用前の点検・確認が容易ではないため

経年劣化状態や故障状態のまま使い続けていると製品焼損・発火等の事故に至るおそれがあります。

●セルフチェック（経年劣化の目安）
モーターカバー表面のサビが 30％を超えている場合、モーターなど安全重要部品の交換時期となります。
注意：特に塩害地域（※1）や使用期間 15 年以上の換気扇は異音等問題なく動作していても、モーターなど内部部品が劣化し、発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

【点検について】

・点検は換気扇を販売・施工した業者へ問い合わせ及び依頼をお願いします。
・販売施工した業者が不明、連絡がつかない、廃業したなどの場合、
　弊社へお問い合わせ頂きますと点検等対応可能な業者をご紹介いたします。
※基本的に点検や部品交換費用はお客様負担となります。

【使用開始日　記入欄】

年　　月　　日

・施工業者名

(　　)

（※1）塩害地域の目安
・概ね海岸から 2km 以内の地域（北海道日本海側および東北日本海側を除く）
・北海道日本海側（松前町～稚内市）および東北日本海側（青森県東通村～山形県鶴岡市）は海岸から 7km 以内の地域
・沖縄および離島は全域

memo

memo

memo